

年 度	2022年度（令和4年）		
科 目	配電理論（配電理論及び配線設計）		
担 当	土屋俊雄	使用教室	55教室
実務経験	（株）ジーエス・ユアサにて地下鉄工事の現場代理人・電気機器設計を担当。電気技術力教育に活かす。		
種 別	✓前期 ・ 後期 ・ 通年		
到達目標	電気工作物の配線を理解し、設計ができる。		
資格 実施月	令和4年10月		
評価方法	定期試験（中間・期末）70%程度、その他（課題等）30%として総合的に評価する。		
教科書等	電気工事教科書 第二種電気工事士らくらく学べる		
授業計画	1、第1週～4週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電気の道 ・ 配電方法の特徴 ・ 各種配電方式 2、第5週～8週 <ul style="list-style-type: none"> ・ キルヒホッフの法則 ・ 電流の流れと電圧の高低 3、第9～12週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電圧降下 ・ 中性線問題 ・ 配電経路の電力損失 4、第13～16週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 接地の目的 ・ 電線太さと許容電流 ・ 幹線と許容電流 5、第17～20週 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過電流遮断器と許容電流 ・ 分岐回路の設計 ・ 問題演習 		